

事務局だより

SHIGENKAI

一般社団法人

示現会

N01

2020・5・31

- 「事務局だより」発行のお知らせ
- 本展中止以後のこと
- 示現会これからの予定
- <特集 1> コロナに負けるな!
- <特集 2> ホームページを見よう!

「事務局だより」発行について

示現会の皆様

国難ともいえるコロナ禍のなか、皆様いかがお過ごしでしょうか。

平時であれば、世はまさに風かおる初夏の爽やかな季節です。

スケッチブックを携えて、夏の少し手前の新緑を求めて野山に分け入るもよし、田植えを終えた水田に映る初夏の雲を追って田舎を散策するもよい時候ですが、外出自粛を強いられ自宅で悶々たる日々を過ごさねばなりません。

3月1日、今考えると密な状態での総会でしたが、その日に73回展の中止を決めて以来示現会業務は止まっています。会報では案内しているのですが、令和2年3月より事務局人事に異動がありました。

会計主任だった佐藤祐治さんに、事務責任者補佐をおねがいすることにしました。フットワークの軽さと全方位に対してのセンスの良さを生かしてもらって、示現会の事業PRを外向けにはホームページを使い、内向けには紙媒体を使い発信してもらうことにしました。

わが示現会も4月の73回示現会展を中止し、その後の研究会、写生旅行会も中止を余儀なくされています。今後の銀座での選抜展、夏期講習会も中止といたしました。このような閉塞感漂うなか、全国の示現会の仲間はどうしているのだろかと気がかりな毎日です。

2020年 事務局

事務責任者
(井上 武)

同補佐
(佐藤祐治)

庶務

主任
(錦織重治)

副主任
(中西 敦)

会計

主任
(石橋俊博)

副主任
(遠山厚史)

研究所

責任者
(武 敏夫)

補佐
(安藤義雄)

事務員

(伊集院智恵子)

消息を共有するツールとしてはホームページがありますが、会員全ての方が、活用されているわけではありません。そこで、不定期ですが、事務局から事務連絡的な内容の「事務局だより」のようなものをお届けしたいと思っています。

(今回第1号)

その紙面に、何かほんのりと温かい話題を載せたい、あなたの身の回りの支部のこと、個人のこと、何か示現会の仲間が発信したい話題をお持ちではないでしょうか。「自分はこうやってコロナに打ち勝っている。」「この際だから基礎から絵の勉強をしている。」「家族孝行に専念している」等々何でも結構です。絵入り、写真入り大歓迎。コロナで事務能力が低下していますのでメール投稿歓迎、もちろん紙ベースでも結構です。 よろしくご投稿ください。

(事務責任者 井上 武)

お知らせ

残念ながら中止!

7月22日からの「夏季講習会」

8月25日開催の「選抜展」

*研究会の日程は、随時ホームページなどでお知らせします。

メール先 佐藤祐治宛 1941sato@gmail.com

なお、裏面での特集2でお知らせしている示現会のホームページの「メールでのお問い合わせ」でも投稿できます。



3月1日、総会で示現会展中止。以後いろいろなところに連絡など、事務局そして各担当係は作業に追われました。

ポスター、入場券など皆様に届いていると思いますが、73回展の準備は1年前から始まり、3月の時期は美術館バックヤードで最後の準備、そして1年間の成果を展示するだけという段階だったのですが、3月1日総会で中止が決定。そこから事務局、庶務中心に係の熾烈な仕事が始まりました。

詳しくは、総会資料と同封の「73回展中止決断以後のこと」をご覧ください。

何とか滞りなく各方面に連絡をすることができました。今後の仕事として、「新しい活動様式」の検討を行うため特別委員会(事務局除く理事・監事で構成)を立ち上げました。そして予算の組み換え、示現会諸行事の取り扱い等などがあります。これからも仕事が続きます。

各支部に補助金!

各支部の巡回展補助については、先日、臨時の理事会を開催し(集合しての会議はできませんので、書面で行いました。)巡回展補助金の支給について審議しました。議論の結果、本来、巡回展を開催した場合の補助金ですが、各支部は本展の中止により巡回展の開催ができなくなりました。そのうえ各支部においても既に準備による出費がされていることから例年に準じて補助金として支給することになりました。

特集1



3月1日に上京、理事の初仕事は「73回展をどうするか」ということでした。最初は中止などありえないと思っていましたが、換気の良くない所で役員や委員、業者の方々が一週間余り仕事をされるということで中止となりました。その後、九州にも感染の波が押し寄せ死者も出る状況になり県内の美術展も軒並み中止となっています。今は県内の美術展も会合ありませんのでステイホームで制作をしたり庭仕事をしています。(理事 小材啓治)



①

ふと気が付くといつの間に5月も終わり。しっかりと外出自粛を守っての生活でした。運動不足解消のため、時間を決めて散歩をしています。普段家の周りを気にしたことがなかったのですが、昨日、家の庭で大きな四つ葉のクローバーを見つけました。なんかちょっと幸せな気分です。(事務責任者補佐 佐藤祐治)



④



②

コロナに負けないように、運動不足解消のための散歩。

家の近くに「坂東太郎」・利根川があります。人が密にならないところの散歩。これなら文句ないだろうと利根川の土手を散歩してます。広い空間、絵にしたいところがいっぱい。空の表情がすばらしい。(事務責任者・井上武)

③



日課 午前の散歩 マンション群の中の緑地 ダウンコートを着ての散歩、今は春のコートも脱ぎ心地よい風を顔に受ける。今は誰もいない静かな校庭。山茶花の赤い花 かつては梅の木白く赤く咲き誇り 桜の花あつという間に散って新緑が日を遮り木漏れ日がまぶしい。式典もなく終わる学年末 入学式一日だけの登校日 新緑の中遅ればせな緊急事態宣言 不要不急の外出自粛 小鳥の囀り、噴水の音 雲一つない青空 夏を思わせる日差しの暖かさ 紫陽花の花を待つ今日この頃 時間は確実に過ぎていく。(会計主任 石橋俊博)

写真は、それぞれ筆者から提供していただきました。

- ① 阿蘇山、今は入れません。(小材)
- ② 利根川のどこまでも続く散歩道(井上)
- ③ 散歩の途中でカルミア発見(石橋)
- ④ 庭先で四つ葉を発見(佐藤)

ホームページを見よう！

皆さんは示現会のホームページを見たことがありますか。示現会の歴史、研究会の案内、絵画教室、いろいろな行事、支部の様子などが一目でわかります。ぜひ、この機会にホームページをご覧ください。

まずホームページを開こう

スマートフォンならグーグル検索で、マイクに「絵画団体 示現会」と言います。そうすると大体、「絵画団体 資源会」と出てきますが、続けて示現会のホームページが出てきます。

パソコンなら、そのままどちらかに「示現会」と入れるとすぐ出てきます。



バーコード読み取りをかざすと示現会で出てきます。

ホームページを見に行こう



これが示現会のホームページのトップページになります。黄色の矢印と、青の矢印は内容を表す項目です。詳しく内容を見たい場合は、パソコンではクリック、スマホではタッチしてみてください。

- トップページ**～最初に出てくるページです。トピックスが中心になります。
- 示現会とは**～創立からの歴史がみられます。
- 展覧会情報**～示現会展の役員、委員支部長、受賞した作品がみられます。
- 会員一覧**～役員、会員、準会員、会友の氏名の一覧がみられます。
- 絵画研究所**～示現会会館で開講されている絵画教室、夏季講習会などの案内です。
- トピックス**～新しい示現会のいろいろなお知らせが順に載っています。個展の案内などもあります。



- 年間スケジュール**～年間の計画、そして随時変更された表がみられます。
- 事業報告**～総会の報告です。1年間の事業の内容がみられます。
- 支部紹介**～15支部の活動の様子が写真入りで載っています。
- 展覧会の出展について**～示現会展に出品するにはどうすればよいのかわかります。
- 作品研究会**～示現会会館で実施される作品研究会の案内です。
- 絵画教室**～示現会会館のアトリエを使い開催されている絵画教室の案内です。日程、担当講師などがわかります。
- コラム**～写生会の様子、写生地の紹介、作者のモチーフの解説があります。
- 関連リンク**～示現会と関係の深い絵画団体、美術館などの紹介です。
- メールでのお問い合わせ**～メールで問い合わせができます。知りたい事、聞きたい事など、どのようなことでもお寄せください。